

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	老年看護学援助論Ⅲ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 時間(単位)
対 象 学 年	2年次		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	七瀬光美・西野光子	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
老年看護概論と高齢者の健康と障害時の看護、高齢者の日常生活援助で学んだ知識と技術を統合し、高齢者の看護過程を展開する。						
《成績評価の方法と基準》						
提示した1事例の看護過程の内容で、看護計画を立案したもので評価 終講試験にて評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門Ⅱ 老年看護学 医学書院 生活機能からみた老年看護過程 医学書院 ナーシンググラフィカ 老年看護学 老年看護の実際 メディカ出版 ナーシンググラフィカ 老年看護学 高齢者の健康と障害 メディカ出版						
《授業外における学習方法》						
提示した事例の情報の整理(分析含)・関連図・看護問題抽出・看護計画立案などテキストや参考文献を参照して、看護過程の展開の実施をした結果により評価。終講試験により評価						
《履修に当たっての留意点》						
授業の 方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第 1 回	講 義 形 式	授業を 通じての 到達目標	提示した事例の情報整理したことを説明できる。	テキスト 講義資料	提示した事例の情報整理	
		各コマに おける 授業予定	老年看護学の看護過程の説明 事例の提示・情報の整理			
第 2 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	提示した事例の情報整理し、文献を活用し分析したことを述べられる。	テキスト 講義資料	提示した事例の情報整理 した内容の分析を文献を 活用し行う。	
		各コマに おける 授業予定	提示した事例の情報整理(ゴードンの枠組みでの分類) 参考文献を活用した情報の分析			
第 3 回	講 義 演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	分析した内容から看護問題を抽出し、説明できる。	テキスト 講義資料	提示した事例の情報整理 した内容の分析を文献を 活用し行い、看護問題の 抽出を行う。	
		各コマに おける 授業予定	参考文献を活用した情報の分析 看護問題の抽出			
第 4 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	関連図を作成し、事例患者の全体像を把握し、説明できる。	テキスト 講義資料	提示した事例の全体像把 握のための関連図作成	
		各コマに おける 授業予定	提示事例の患者の全体像を把握のために関連図作成			
第 5 回	演 習 形 式	授業を 通じての 到達目標	看護問題に優先順位をつけ、看護実践の説明が述べられる。	テキスト 講義資料	看護問題に優先順位をつ け、看護計画の立案をす る。	
		各コマに おける 授業予定	全体像の把握し、看護問題の優先順位を考える。 優先順位の高い看護問題に対し、看護計画の立案をする。			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護計画を立案する。	テキスト 講義資料	看護計画の立案(追加修正)
		各コマにおける授業予定	優先順位をつけ、優先度の高い看護問題に対し、看護計画を立案する。		
第7回	演習形式	授業を通じての到達目標	看護計画を立案し、実施(演習)ができる。	テキスト 講義資料	看護過程の展開した内容の評価 演習の振り返りシートの記入
		各コマにおける授業予定	立案した看護計画を元に演習を行うい、評価する。 実施した内容に追加修正があれば行う。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の循環器疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ① 循環器疾患の看護		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の呼吸器疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ② 呼吸器疾患の看護		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の神経性難病疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ③ 神経性難病(パーキンソン病)の看護		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の脳血管疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護 ④ 脳血管疾患の看護		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の骨・骨格器疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護⑤ 骨・骨格器疾患・泌尿器疾患の看護		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の皮膚・感覚器疾患の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	身体疾患のある高齢者の看護⑤ 皮膚疾患・感覚器疾患の看護		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者の精神疾患・認知機能障害の看護について述べるができる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	高齢期の精神疾患・認知機能障害の実際 うつ・せん妄・高次機能障害のある高齢者の看護		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	高齢者のリスクマネジメント・高齢者と災害について説明できる。	テキスト 講義資料	講義した内容の振り返り(レポート課題)
		各コマにおける授業予定	高齢者のリスクマネジメント 高齢者特有のリスク要因と医療事故、高齢者と災害		